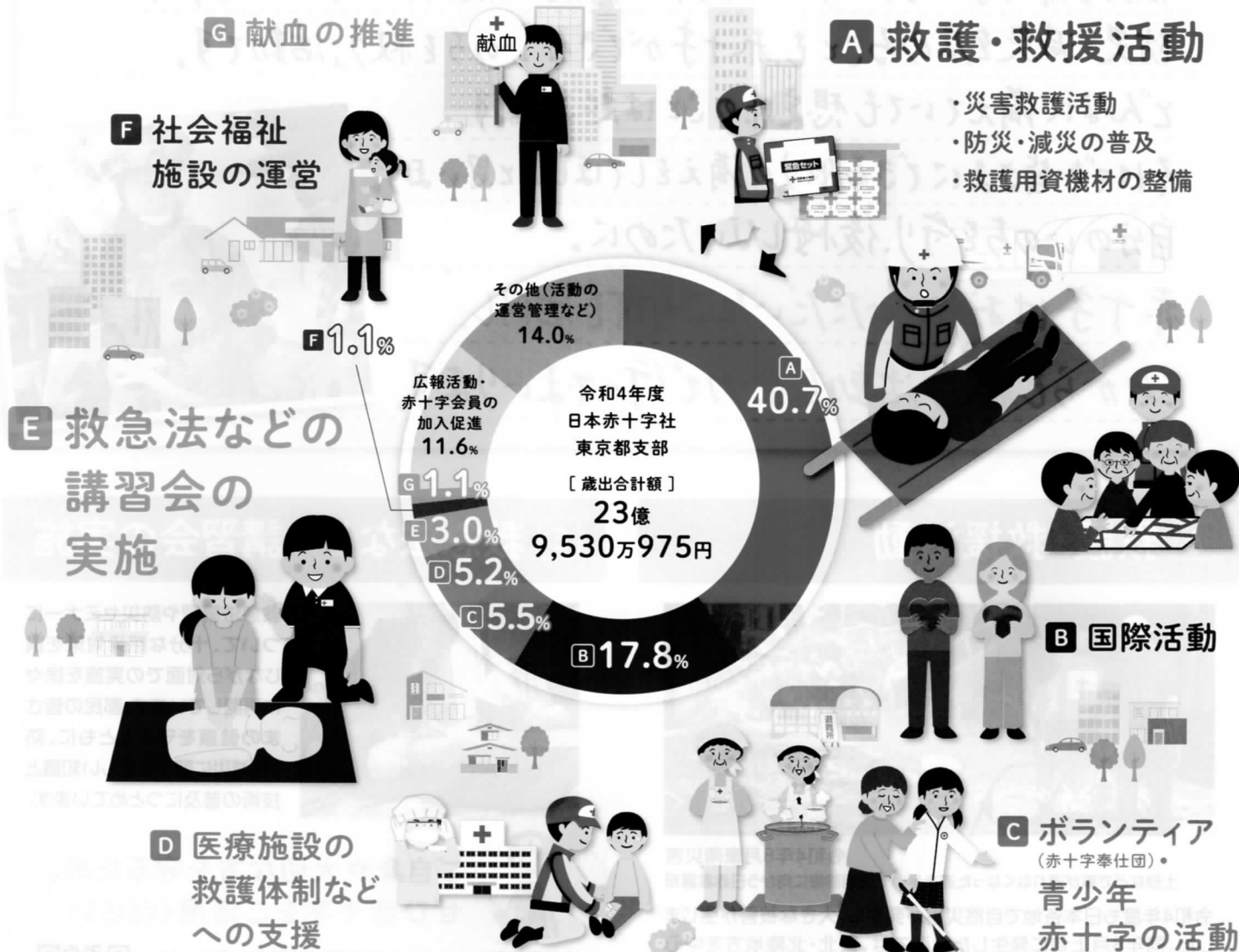


# 赤十字活動資金への ご協力ありがとうございます

皆さまからお寄せいただいた活動資金の  
令和4年度における使いみちをご報告いたします。



赤十字は、皆さまからのご支援によって「いのちを救う」活動を続けることができます。

活動は裏面をご覧ください



# 皆さまからのご支援によって たくさんの「いのちを救う」活動ができています

日本赤十字社東京都支部  
職員より感謝のメッセージ

## 日頃よりご支援くださっている皆さま

赤十字活動資金にあたたかいご協力を賜り、誠にありがとうございます。  
私は、被災地派遣要員であり、活動資金の募集を担当しております。  
災害発生時に一人でも多くのいのちを救い、苦痛を軽減することは、  
私たち赤十字に課せられた使命です。復旧・復興に寄り添い未来のために  
防災・減災を広めることも、赤十字ができる「いのちを救う」活動です。  
どんなに備えていても想定外のことは起こります。  
それでも皆さまにできる限りの備えをしてほしいと思います。  
自分のいのちを守り、後悔しないために。  
赤十字はお寄せいただいたご寄付を活用し、  
これからも救う活動を全力で行ってまいります。



### A 救護・救援活動



令和4年8月豪雨災害

土砂などで車が通れなくなった道を歩いて巡回診療に向かう日赤救護班

令和4年度も日本各地で自然災害が発生し、大きな被害が生じました。同年8月上旬に発生した大雨では、東北・北陸地方を中心に、甚大な被害に見舞われるなか、日本赤十字社は医療救護班による巡回診療や、避難物資の配布などを行いました。また、避難所での炊き出しや被災した住宅での家具の運び出しなどでは、多くの赤十字ボランティアが活躍しました。

### E 救急法などの講習会の実施



救急法講習や防災セミナーについて、十分な感染対策を講じながら対面での実施を徐々に再開しています。都民の皆さまの健康を守るとともに、防災・減災に関する正しい知識と技術の普及につとめています。



ご自身や大切な方を守るため、  
ぜひ赤十字をご活用ください

大規模災害からいのちを守る「赤十字防災セミナー」や高齢期を健やかに生きるための「健康生活支援講習」など、さまざまな講習を実施しています。  
<https://www.jrc.or.jp/chapter/tokyo/study>

